

公募要項（中東・アフリカ地域研究）

1. 公募の目的

福岡女子大学は、グローバル化時代に期待される女性人材を育成するため、「教養」及び「国際」を重視した一学部体制の新たな教育システムを構築、推進している。また、2015年4月に大学院人文社会科学研究所博士前期課程を、2017年4月に同博士後期課程を設置している。本学の理念に賛同し、その教育・研究を実践する教員を下記のとおり公募する。

2. 募集人員

1名 専任教員（教授、准教授または講師）

3. 専門分野

中東・アフリカ地域研究（イスラム社会について講義が可能な方が望ましい）

4. 職務内容

国際文理学部及び大学院人文社会科学研究所の教員として以下の職務を行う。なお、担当科目の調整を行うことがある。

●国際文理学部国際教養学科科目：

中東・アフリカの政治と社会、イスラム社会論（仮称）、国際関係特別講義Ⅰ、国際関係演習（3年次配当）、卒業研究演習・卒業論文

●国際文理学部共通科目：

今日の国際社会、ファーストイヤー・ゼミⅠ・Ⅱ
上記以外の共通科目を担当することもあり得る。

●大学院人文社会科学研究所博士前期課程：

中東・アフリカ地域特別研究Ⅰ、Ⅱ（仮称）等

●その他、大学管理運営に関する業務

5. 採用条件

(1) 身分

専任教員

(2) 任期

5年の任期制（再任可。再任回数制限なし）。ただし教員の定年は65歳。

(3) 着任時期等

2020年4月1日

(4) 給与

「公立大学法人福岡女子大学教員年俸規程」に定める年俸を支給する。

6. 応募資格

(1) 博士の学位（外国で授与されたこれに相当する学位を含む。）を有すること。またはこれと同等の知識・経験を有すること。

(2) 大学院の教育を担当できること。

(3) 国籍は問わないが、英語による授業を担当できること。また、日本語による授業及び業務の遂行が

可能であること。

7. 応募締め切り

2019年9月9日（月）17時必着

8. 選考方法

選考は書類審査を経て、二次審査（一次審査合格者に対して実施予定。該当者には個別に連絡する。）を面接及び必要に応じ模擬授業等により9月中旬から10月中旬頃を目処に行う。なお、二次審査は本学で行うが、旅費は支給しない。また、面接時には大学発行の卒業・修了証明書及び学位授与証明書（あるいは学位を証明できるもの）（いずれもコピー可）を提出のこと。

9. 選考結果の通知

選考手続き終了後、直接本人宛てに通知する。（原則としてe-mailによって行う。）

10. 応募方法

(1) 応募書類（様式は、[ア]は本学の様式、[イ]は文部科学省別記様式第4号その2を使用のこと。[ウ]以降の様式は任意。なお、上記[ア]の様式は本学のホームページから、[イ]の様式は文部科学省または本学のホームページから取得できる。）

- | | | |
|---|---|-----|
| ア | 履歴書（直接連絡が取れるe-mailアドレス及び電話番号を明記すること） | 1部 |
| イ | 教育研究業績書 | 1部 |
| | ●教育業績 | |
| | ●職務上の業績 | |
| | ●研究業績 | |
| ウ | 主要論文別刷5編程度及び日本語による要旨
（各編400字程度、英語による場合は各編200語程度） | 各1部 |
| エ | これまでの活動や実績を中心に、応募理由及び本学着任後の日本語による抱負
（1000字程度、英語による場合は500語程度） | 1部 |
| オ | 推薦書（推薦人の連絡先（e-mailアドレスを含む）を明記のこと）または推薦者として照会できる方2名の氏名、連絡先（e-mailアドレスを含む）を記載した書類 | 1部 |

(2) 応募書類の提出先及び提出方法

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1

公立大学法人 福岡女子大学 国際文理学部長 辻信一 宛

封筒の表に「応募書類在中（中東・アフリカ地域研究）」と朱書きし、レターパック、簡易書留または宅配便など、配達状況のわかる方法により送付のこと。なお、応募書類は返却しない。

(3) 問合せ先

国際教養学科長 長岡真吾 nagaoka@fwu.ac.jp

11. その他

- (1) 本学の国際化推進の方針に則り、外国籍を有する者の積極的な応募を歓迎する。
- (2) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性の積極的な応募を歓迎する。
- (3) 福岡女子大学では、「障害者基本法（昭和45年法律第84号）」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和35年法律第123号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成

25 年法律第 65 号)」の趣旨に則り、教員の選考を行う。